

Press Release

2023 年 4 月 28 日

各 位

SBIベネフィット・システムズ株式会社

SBI ベネフィット・システムズ、福島銀行が確定拠出年金事業で協業 ～福島銀行が「企業型」プランを設立～

SBI ベネフィット・システムズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:松井真治、以下「当社」)は株式会社福島銀行(本店:福島県福島市、取締役社長:加藤容啓)、以下「福島銀行」と協業し、福島銀行が 2023 年 5 月 1 日付けで設立した「企業型」確定拠出年金プランにおいて、それぞれ記録関連運営管理機関、運営管理機関として提供してまいりますのでお知らせいたします。

■プラン設立の背景と目的

当社では、独自システムの採用により企業の人数規模によらない企業型確定拠出年金(以下「企業型 DC」)の引き受けを強みとしており、かねてより中小企業による企業型 DC の導入を積極的に推進してまいりました。

一方、協業先である福島銀行は当社親会社である SBI ホールディングス株式会社の資本業務提携先であり、「お客さまの本業を徹底的に併走支援」という行動指針のもと、地域の発展・産業振興のため、顧客の企業活動のサポート機能強化に注力されています。お客さまの本業支援では顧客企業の課題解決に資する商品・情報・サービス等の提供が求められるため、今回の企業型 DC プランの設立はそうした顧客企業の課題・ニーズに速やかに応えていくことができるものと当社では考えております。

このたびの協業では、当社は、福島銀行の設立する企業型「ふくぎん DC プラン」の記録関連運営管理業務を受託するほか、同行に対するプラン運営のノウハウ提供、およびプラン設計や運用商品提供機関との接続をサポートします。

当社では今後も地域の金融機関との提携を通じてさらなる顧客基盤の拡大を図ってまいります。

■地域金融機関向けプランの特長

(1) 低コストでのプラン実施

→確定拠出年金の制度運営に不可欠な記録管理業務において、地域金融機関は当社が独自開発した記録管理システムを活用いただくことで、低コストでのプランオペレーションが可能です。

(2) 加入者 1 名からの引き受けが可能

→大手運営管理機関では導入の引き受けが難しい少人数規模(1 名でも可)の企業の導入についても、実施が可能です。

(3)幅広い運用商品ラインナップ

→運営管理機関となる地域金融機関には、運用商品の選定を行って頂いた上で、運用商品の提供は株式会社 SBI 証券を含めた複数の金融機関が行います。

■プラン概要

名称:ふくぎん DC 企業型年金規約(通称:ふくぎん DC プラン)

設立日:2023 年 5 月 1 日(※導入までのスケジュール等、詳細はお問い合わせください)

お問い合わせ先:

株式会社福島銀行 営業支援部法人支援課 024-525-2941

■株式会社福島銀行(※2023 年 3 月末現在)

所在地	福島県福島市万世町 2 番 5 号
代表者	取締役社長 加藤 容啓
設立	1922 年 11 月
資本金	186 億円
拠点数	48 か店、5 出張所

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

SBI ベネフィット・システムズ株式会社 営業企画部 上田 03-6229-0041